

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-	
		観光型旅館（経営者）	・秋口からは、観光客が流れている愛知万博も終わり、少しは良くなる。	
			設計事務所（所長）	・マンションデベロッパーの土地探しの動きが活発になっている。
	変わらない		商店街（代表者）	・郊外大型ショッピングセンターの出店計画があるようだが、ここ2～3か月は変わらない。
			商店街（代表者）	・大型量販店の出店があり、「良くなる」に転じるまでには、なかなか至らず、急激な変化は無い。
			一般小売店〔生花〕（経営者）	・新規オープンが若干増加しているが、大きな影響はない。
			百貨店（営業担当）	・前年比の不足率（前年比割れ）が少なくなっている。高額品の動きも良くなっている。また、クリアランスセールも好調に推移しファッション関連商品をかさあげした。お中元の店頭受注も前年をオーバーしている。ただ、個々の顧客の買上状況に大幅な変化はない。
			百貨店（売場担当）	・9月でクールピズも終わるが、それに代わる起爆剤が見当たらない。
			スーパー（企画担当）	・強い販促を行った時は、売上高も少し増加するが、その後の落ち込みがある。客が価格に敏感で、その都度店を選んでいる。
			スーパー（財務担当）	・今年の中元商戦は7月初めの天候不順で飲料関係の出足が悪いが、うどん等が好調であり、昨年並みの売上げを確保できる。
			コンビニ（エリア担当）	・少しずつであるが、客数、客単価とも低下傾向にあり、売上は若干下がっている。今後も大きな変化はない。
			衣料品専門店（経営者）	・バーゲンでも秋色の商品の動きが活発であり、秋物を早期に立ち上げる方針である。必要なものだけを購入する傾向は変わらず、当面は現状が続く。
			家電量販店（店長）	・薄型テレビは好調に推移しているが、全体の単価の回復には至らない。
			乗用車販売店（従業員）	・秋に投入される新型車については話題があるが、目立つ存在ではない。地道な販売施策のくりかえしで現状維持ができる。また、ガソリン代の値上げの動向も気になる。
			乗用車販売店（従業員）	・新しい車種の発売もあるが、同業種の新規オープンがあり、厳しさは変わらない。
			乗用車販売店（営業担当）	・12月に新型車が導入されるが、それまでは厳しい状態が続く。
			一般レストラン（経営者）	・旧市街地は昼と夜の人口の差が大きく、住宅地が郊外まで広がり、郊外にも多数の同業種が出店している。現在は、次の打開策を模索しているところである。
		タクシー運転手	・夏休みの帰省があるが、マイカー族及びバスや電車の利用者が多い。また、客の話から貯蓄している人が多く、タクシーの利用や夜の飲食が少なくなる。	
		ゴルフ場（従業員）	・来場者の予約状況から判断すると、今月と変わらない。今後、季節的な要因はあるが横ばい状態で推移する。	
		住宅販売会社（従業員）	・年収の低い、若い人が計画している場合が多く、予算が限られていることから、契約が厳しくなる。	
やや悪くなる		スーパー（店長）	・昨年は猛暑のため、その分の上乗せや台風の影響で単価の上があった物があったという要因があったが、今年はそのような要因が今のところない。	
		観光名所（職員）	・建物の改修工事を行っており、来客数の減少は避けられない。	
		コンビニ（店長）	・8月は、お盆まで来客数、売上も堅調に推移するが、お盆明けから9月にかけて若干減少する。9月からは学校が2学期制に変わった影響が懸念される。	
		都市型ホテル（経営者）	・予約状況が非常に悪く、予約があるものについても単価が安い。	
	悪くなる	衣料品専門店（経営者）	・来客数の激減と客単価の減少で、かなり厳しい。	
企業 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-	
		食料品製造業（従業員）	・来月から新商品が発売となるため、売上増加が見込める。一方、人民元の切上げがあり、その影響が懸念される。	

	不動産業（経営者）	・不動産の価格はまだ低い状況が続いているが、以前と比べると大型物件に動きがみられる。	
	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・新商品販売のため、新規取引先が増加している。	
	建設業（総務担当）	・製造業の設備関連の引き合いが来ており、契約の可能性は十分にある。	
変わらない	一般機械器具製造業（経理担当）	・全体的に、仕事量が減少、請負単価の減額、また部材の高騰などによる買い控えの傾向が少しみられる。	
	一般機械器具製造業（経理担当）	・大手企業の設備改修と増設工事により、大型クレーンの稼働率は好調に推移しており、この状況は当分の間続く。したがって、現在の引き合い状況もしばらくは続く。	
	輸送業（役員）	・7月は特に暑く、季節物としてのジュース類が前年以上に動いている。しかし、愛媛県の松山地区周辺では、メーカーも、小売店もヒット商品がなく、当分横ばいの状態が続く。	
	輸送業（支店長）	・継続する輸出の大型案件があり、収入増の期待感を持っているものの、依然として軽油の高騰が続き、帳消しとなるのではとの懸念がある。	
	広告代理店（経営者）	・一部の得意先の出店計画はあるが、多くの得意先からは広告費削減の話があり、結果としてあまり変わらない。	
やや悪くなる	通信業（支店長）	・携帯電話の普及率が高くなり、今後、画期的な新サービス、新商品が開発されないと大きな需要は望めない。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・受注先や自社においてもDVD、電池、電気素材関連などの価格低下により、設備投資を控えている。	
	悪くなる	-	
雇用関連	良くなる	-	
	やや良くなる	民間職業紹介機関（所長）	・コンピューター関連、製造業関係企業の求人が増えてきている。
	変わらない	職業安定所（職員）	・4月以降、求人数、就職者数共に若干の減少はあるが、現在はかなり落ち着いている。
		職業安定所（職員）	・新規求職数は、新卒者が1、2か月で退職し、求職するなど、若年者が増加したため、前年同月比で3か月連続で増加した。また、パート希望者や在職者の求職が増えている。
		学校〔大学〕（就職担当）	・求人数、採用者数とも大きな変化はない。
	やや悪くなる	-	-
悪くなる	-	-	